

将来

広域交流軸

広域交流軸

広域交流軸

癒やし
里山

●るり溪

地元商業の活性化、JR駅前開発、住宅地などの市街地整備を進めます。

■癒やしの里山ゾーン

園部町西部のエリアであり、なだらかな里山に囲まれた田園地帯と景勝地るり溪高

原があります。近年は温泉施設の整備によって、阪神方面からの来訪者が増加しています。

今後は、自然と温泉を生かした観光・レクリエーションを中心とした地域整備を進めます。

活動の基盤となる「拠点」

商業や医療、行政サービス施設が集積する園部の市街地を中心とする地域を「都市拠点」と位置付け、南丹市の中心としての市街地整備による多様なサービスの集積を図ります。

また、八木、日吉、美山地域の暮らしの中心となる地域を、「地域拠点」として位置付け、都市拠点と連携しながら行政サービスと住民活動を支援する機能の集積を図ります。

まちの骨格となる「交流軸」

■広域交流軸

京都縦貫自動車道、国道九号、一六二号、三七二号、四七七号の広域幹線とJR山陰本線を「広域交流軸」と位置付け、活発な交流と物流を促すための整備を促進します。

■地域交流軸

地域間を連絡する市内の主要な府道、市道および広域農道を「地域交流軸」と位置付け、安全で安心できる道づくりを進め、地域住民の交流を促進します。

基本構想の実現に向けて

市民と行政とが共に築く「協働」のまちづくり

この基本構想を実現するために、行政の役割を明確にし、市民と行政とが共に築く「協働」によるまちづくりを進めます。

●新たな時代にふさわしい

行政のあるべき姿や役割を整理し、スリムで効率的・効果的な行財政システムを目指した改革を進めます。

●市民と共に築く

地域経営の確立

自分たちでできることは自分たちですと「自助」、地域でできることは地域ですと「共助」、そして行政は自助・共助を応援するという「公助」、これらのバランスを重視した地域経営体制の確立を図ります。

●広域連携

広域的な行政課題に府や周辺地域、関係機関との積極的な連携交流により取り組みます。

▶熱心な議論が交わされた審議会



総合振興計画に関する
お問い合わせ先

市役所企画情報課

(八月以降は企画推進課)

TEL(0771)6810003